

12. 準備書に対する意見等の概要

12. 準備書に対する意見等の概要

12.1. 準備書に対する市民等意見の概要

本事業における環境影響評価準備書は、仙台市環境影響評価条例第14条第1項に基づき、平成24年5月15日から6月14日までの1ヵ月間、縦覧を行った。

平成24年5月15日から6月28日までの意見書の提出期間において、環境の保全及び創造の見地からの意見を有する者の意見書の提出はなかった。

12.2. 準備書に対する市長の意見

仙台市環境影響評価条例(平成10年仙台市条例第44号)第18条第1項の規定により、本事業の環境影響評価準備書に対する市長意見(仙台市公告第653号)が平成24年8月17日に公表された。

その内容は以下に示すとおりである。

1) 全体事項

- (1) 本事業は、仙台市震災復興計画(平成23年11月)において津波被災者等の移転に係る土地地区画整理事業として位置づけられ、震災からの復旧・復興の面で大きな役割を担っている。良好な生活環境の提供を期待されていることから、調査、予測及び評価の結果を分かりやすい表現で記載するとともに、居久根を有する仙台市東部田園地域の自然環境に対する影響を可能な限り小さくする環境配慮を行うこと。
- (2) 供用後の事後調査については、住宅等の建築工事の実施による影響を排除するため、可能な限り建築工事が落ち着いた時期に、実施すること。

2) 個別事項

(騒音)

- (1) 事業区域南西側に位置する陸上自衛隊霞目飛行場の影響を受ける航空機騒音の予測・評価については、飛行回数調査結果の平均値とともに、1日の総飛行回数の多い日から数えて10%に当たる飛行回数も用いて行うこと。

(土壌環境)

- (2) 平成23年東北地方太平洋沖地震前後の地盤環境の変化を適切に踏まえた記載とすること。
- (3) 事業計画地内には軟弱地盤が存在することが想定されることから、供用後の地盤沈下の発生を防ぐための適切な工法を検討すること。
- (4) 液状化対策の実施にあたっては、今後補足ボーリング調査を実施し、対象範囲の特定を行った上で、最も適した工法を選択すること。

(植物、動物及び生態系)

- (5) 事業区域に分布する水田環境が、周辺地域に分布する居久根と一体となり、猛禽類をはじめとする動物にとって、重要な環境となっていることを踏まえ、特に次の内容について求めるものである。
 - ① 事業の実施により、動物の生息地の一部が消失するという事実十分に配慮した、分かりやすい評価を記載すること。
 - ② 環境保全措置については、事業によって居久根と水田が隣接する環境が変化を受けることを踏まえ、類似の環境を周辺地域に残すことができるよう、事業区域内の公園や街路樹等に可能な限り高木の配置の検討を行うとともに、あわせて植栽の樹種、配置及び本数を検討すること。
- (6) 事業区域周辺地域に生育しているシロイヌナズナについては、株数が少なく、生育基盤も脆弱なため、事後調査を慎重に行うこと。

12.3. 市長意見に対する事業者の見解

環境影響評価準備書に対して示された市長意見（仙台市公告第 653 号）に対する事業者の見解は、表 12-1(1)～(4)に示すとおりである。

表 12-1(1) 市長意見に対する事業者の見解

市長の意見	事業者の見解
<p>1) 全体事項</p> <p>(1) 本事業は、仙台市震災復興計画（平成 23 年 11 月）において津波被災者等の移転に係る土地区画整理事業として位置づけられ、震災からの復旧・復興の面で大きな役割を担っている。</p> <p>良好な生活環境の提供を期待されていることから、調査、予測及び評価の結果を分かりやすい表現で記載するとともに、居久根を有する仙台市東部田園地域の自然環境に対する影響を可能な限り小さくする環境配慮を行うこと。</p>	<p>環境影響評価図書の作成にあたっては、調査、予測及び評価の結果を分かりやすい表現で記載するよう努めた。</p> <p>また、事業予定地が仙台市東部田園地域に位置することを認識し、自然環境に対する影響を可能な限り小さくするために、街路樹や公園の植栽樹木の樹種については郷土種や花や実のなる樹種を選定していくとともに、公園整備にあたっては、現状の事業予定地周辺の生物の生息環境条件を踏まえた樹木の配置等を仙台市に要望していく。</p> <p>○記載箇所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8.7.植物 8.7.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置」p.8.7-31 ・「8.8.動物 8.8.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置 (ア) 陸上動物に対する措置」p.8.8-97 ・「8.9.生態系 8.9.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置 (ア) 陸上動物に対する措置」p.8.9-24
<p>(2) 供用後の事後調査については、住宅等の建築工事の実施による影響を排除するため、可能な限り建築工事が落ち着いた時期に、実施すること。</p>	<p>区画整理事業は、事業の特性上、事業完了後、ある時点で組合組織が解散となるため、供用後の事後調査を長期に行えない特性を持っているが、ご指摘を踏まえ、組合解散予定時期ぎりぎりまで事後調査が実施できるよう検討した。</p> <p>○記載箇所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「11.事後調査計画 11.2.事後調査スケジュール」p.11-12～13
<p>2) 個別事項</p> <p>(騒音)</p> <p>(1) 事業区域南西側に位置する陸上自衛隊霞目飛行場の影響を受ける航空機騒音の予測・評価については、飛行回数調査結果の平均値とともに、1日の総飛行回数の多い日から数えて 10%に当たる飛行回数も用いて行うこと。</p>	<p>航空機騒音の 1 日の総飛行回数の多い日から数えて上端 10%にあたる飛行回数を用いた評価は、隣接事業である(仮称)仙台市荒井西土地区画整理事業の環境影響評価準備書の審査会資料(平成 24 年 7 月 25 日資料)において、飛行回数 132 回(仙台市の測定結果において最も多い飛行回数)を想定した航空機騒音 WECPNL 及び L_{den} の検討が行われていることから、その内容を参考にして定性的な予測を行った。</p> <p>○記載箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8.2.騒音 8.2.2.予測 (5)供用による影響(航空機騒音が住環境に及ぼす影響の程度)」p.8.2-34～35

表 12-1(2) 市長意見に対する事業者の見解

市長の意見	事業者の見解
<p>(土壌環境)</p> <p>(2) 平成 23 年東北地方太平洋沖地震前後の地盤環境の変化を適切に踏まえた記載とすること。</p>	<p>本事業では、震災前に事業予定地内で先行してボーリング調査を進めていたため、事業予定地内では、地震前に自主的に実施していたボーリング調査結果と、それと同一地点ではないが概ね同じ土地利用条件であって、地震後に実施した 250m 程度離れた地点のボーリング調査結果、並びにこれらボーリング調査地点の土質試験結果がある。</p> <p>そのため、震災前後の地質の変化等の検証にあたっては、概ね同じ土地利用条件である事業予定地内の震災前後のボーリング結果及び土質試験結果を用い、粒度分布の変化及び N 値の変化の程度について検証した。</p> <p>○記載箇所</p> <p>・「8.5.地形・地質 8.5.1.現況調査 (5)調査結果 イ 現地調査 (イ) 東日本大震災における地地盤への影響」p.8.5-19</p>
<p>(3) 事業計画地内には軟弱地盤が存在することが想定されることから、供用後の地盤沈下の発生を防ぐための適切な工法を検討すること。</p>	<p>事業予定地では、ボーリング調査結果から、現況地盤から約 3～4m までの深さで、軟弱地盤（粘土層）が確認されている。</p> <p>○記載箇所</p> <p>・「8.5.地形・地質 8.5.1.現況調査 (5)調査結果 イ 現地調査 (ア) 地形・地質の状況」p.8.5-7～13</p> <p>そのため、本事業では、プレロード工法を採用し、あらかじめ圧密沈下を促進させ、建物や構造物への地盤沈下の影響を未然に防止するよう計画している。その結果、盛土後の現況地盤（粘性土）の地耐力は、十分確保できると予測している。</p> <p>さらに、供用後の地盤沈下の発生を防ぐため、基盤整備後の建築着工前にサウンディング試験などを実施し、建築基礎地盤の強度の確認を行う計画である。</p> <p>○記載箇所</p> <p>・「8.6.地盤沈下 8.6.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響(改変後の地形、工作物の出現)」p.8.6-13</p>

表 12-1(3) 市長意見に対する事業者の見解

市長の意見	事業者の見解
<p>(4) 液状化対策の実施にあたっては、今後補足ボーリング調査を実施し、対象範囲の特定を行った上で、最も適した工法を選択すること。</p>	<p>補足ボーリング調査では、液状化の危険性が高いと予測する砂層の分布範囲を詳細に把握するため、液状化の危険性が高いと想定されたボーリング調査地点（B-6）を中心に調査範囲を広げながら概略調査（約 30mピッチ）を実施し、その結果に応じて、さらに精度を上げて調査（約 10mピッチ）し、その結果を踏まえ、置換工法、深層混合処理工法、注入工法、サンドコンパクションパイル工法、振動締め固め工法などの液状化対策工法のうち、最も適した工法を選択する計画である。</p> <p>○記載箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8.5.地形・地質 8.5.3.環境保全のための措置 (1) 工事による影響 イ液状化現象」 p.8.5-32 ・「資料編 2.5.地形・地質 (3) 工事着手前の補足ボーリング調査手法（小型動的貫入試験）（予定）」 p.2.5-66 ・「資料編 2.5.地形・地質 (4) 液状化対策工法の例」 p.2.5-68
<p>（植物、動物及び生態系）</p> <p>(5) 事業区域に分布する水田環境が、周辺地域に分布する居久根と一体となり、猛禽類をはじめとする動物にとって、重要な環境となっていることを踏まえ、特に次の内容について求めるものである。</p> <p>① 事業の実施により、動物の生息地の一部が消失するという事実十分に配慮した、分かりやすい評価を記載すること。</p>	<p>評価書では、事業の実施により、動物の生息地の一部が消失するなど、影響の有無を明確にした表現に修正した。</p> <p>○記載箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8.8.動物 8.8.2.予測 (1)工事による影響 カ 予測結果 (イ) 注目すべき種」 p.8.8-60～81 ・「8.8.動物 8.8.2.予測 (2)存在による影響 カ 予測結果 (イ) 注目すべき種」 p.8.8-83～94 ・「8.9.生態系 8.9.2.予測 (1)工事による影響 カ 予測結果」 p.8.9-16～18 ・「8.9.生態系 8.9.2.予測 (2)存在による影響 カ 予測結果」 p.8.9-20～21

表 12-1(4) 市長意見に対する事業者の見解

市長の意見	事業者の見解
<p>② 環境保全措置については、事業によって居久根と水田が隣接する環境が変化を受けることを踏まえ、類似の環境を周辺地域に残すことができるよう、事業区域内の公園や街路樹等に可能な限り高木の配置の検討を行うとともに、あわせて植栽の樹種、配置及び本数を検討すること。</p>	<p>本事業では、事業予定地内に公園や道路を整備するため、公園には樹木を、道路には街路樹を植えていくことが可能である。</p> <p>事業予定地が仙台市東部田園地域に位置することを認識し、自然環境に対する影響を可能な限り小さくするために、街路樹や公園の植栽樹木の樹種については郷土種や花や実のなる樹種を選定していくとともに、公園整備にあたっては、現状の事業予定地周辺の生物の生息環境条件を踏まえた樹木の配置等を仙台市に要望していく。</p> <p>具体的には、街路樹については、幅員 14m の補助幹線道路の歩道に植栽する計画である。樹種の選定にあたっては、仙台市と協議し、郷土種や花や実のなる樹種などに配慮し、植栽していく。</p> <p>公園については、土地区画整理法施行規則に基づく必要面積を確保し、外柵、車止め等の基盤整備を行う計画である。その他の公園施設や植栽については、仙台市に移管後に実施される。そのため、実施設計協議時には、仙台市に対し、郷土種や花や実のなる樹種の選定のほか、樹木と農耕地との距離、樹木の高さなど、現状の事業予定地周辺の動物の生息環境条件を踏まえた樹木の配置等を要望していく。</p> <p>○記載箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「8.7.植物 8.7.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置」p.8.7-31 ・「8.8.動物 8.8.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置 (ア) 陸上動物に対する措置」p.8.8-97 ・「8.9.生態系 8.9.3.環境の保全及び創造のための措置 (2)存在による影響 イ環境の保全及び創造のための措置 (ア) 陸上動物に対する措置」p.8.9-24
<p>(6) 事業区域周辺地域に生育しているシロイヌナズナについては、株数が少なく、生育基盤も脆弱なため、事後調査を慎重に行うこと。</p>	<p>シロイヌナズナについては、事業予定地外において確認している注目すべき種であり、直接的な影響はないものと予測しているが、事後調査においては、その個体確認に十分注意して実施していく。</p> <p>○記載箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「11.事後調査計画 11.1.事後調査内容」p.11-8